自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

- .理念に基づく運営
 - 1.理念の共有
 - 2. 地域との支えあい
 - 3. 理念を実践するための制度の理解と活用
 - 4.理念を実践するための体制
 - 5.人材の育成と支援
- .安心と信頼に向けた関係づくりと支援
 - 1.相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
 - 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援
- .その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント
 - 1. 一人ひとりの把握
 - 2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
 - 3.多機能性を活かした柔軟な支援
 - 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働
- . その人らしい暮らしを続けるための日々の支援
 - 1.その人らしい暮らしの支援
 - 2.その人らしい暮らしを支える生活環境づくり
- .サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価! ステップ 外部評価でプラッシュアップ!! ジャンプ 評価の公表で取組み内容を P R!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜 その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を 修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。 (他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の 役職者(経営者と同義)。

職員=「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。 関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、 事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名	グループホームレオナ3Fユニット			
(ユニット名)		-		
記入者(管理者)	管理者			
氏 名	石川千寿子 ————————————————————————————————————	•		
評価完了日	平成 20年 1月 31日	-		

自己部位	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)		
Ī							
h			(自己評価)				
		地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けるこ	地域の一員として生活することを上げています。		2 ユニット全体で共通の理念を作りその中で地域密着 の理念を加えました。		
1	1	とを支えていくサービスとして、事業所独	(外部評価)				
		自の理念をつくりあげている	「自分らしく生きていく」というユニット共通の理念を作られた。理念に基づき、各ユニットごとに目標を決め、共用空間に掲示されている。ユニットごとの理念は、利用者の意見を採り入れ作られた。				
			(自己評価)				
4	2 2		理念は全員 念頭において実践しようと努力している と思います。		入所者の入替わりがあったので理念を見直したいと思 います。		
		実践に向けて日々取り組んでいる	(外部評価)				
			理念を共用空間に掲示して、職員間で共有しながら実 践できるよう取り組まれている。				
			(自己評価)				
		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にした理念を、家族や地域 の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	行事には地域の方に案内したりレオナ新聞を発行した りし入所者の暮らしぶりがわかるようにしています。				

E 言 行	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
	2 . :	地域との支えあい			
			(自己評価)		
	4		散歩の時は気持ちよい挨拶をするように心がけていま す。		施設周辺の清掃活動にも参加してみたいと思います。
t			(自己評価)		
	5 3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員と して、自治会、老人会、行事等、地域活動	去年の運動会では地域の方も参加してくれました。地区の盆踊り大会に参加しました。		お誘いするばかりでなく こちらから参加する機会を 増やしていきたいと思います。
		に参加し、地元の人々と交流することに努	(外部評価)		
		めている	日々の散歩時には、地域の方とあいさつを交わしておられる。事業所の納涼大会、運動会に地域の方も参加し、ともに楽しまれている。7月の地域の紙まつりには、職員が踊りで参加され、利用者の方も見学に行かれた。		町内の清掃作業等に、利用者と共に参加する予定と なっていた。管理者は、地域の独居で暮らす高齢者と の交流を深めたいと考えておられた。
Τ		事業所の力を活かした地域貢献	(自己評価)		
(利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	中学生の職場体験や学生ボランティアの受入をしてい る。		サロンを開いてみてはどうかと思う。
	3.3	理念を実践するための制度の理解と活用			
			(自己評価)		
	7 4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び 外部評価を実施する意義を理解し、部価を	自己評価は取り組みの新しい気づきや スタッフのまんねり仕事にならないようにする良い機会になっています。		外部評価後はスタッフで意見交換を行いました。
		外部評価を実施する意義を理解し、評価を 活かして具体的な改善に取り組んでいる	(外部評価) 職員全員で自己評価に取り組み、各ユニットのリー ダーがまとめられた。前回の評価結果を受けて、事業 所全体の理念を作られたり、事業所を示す看板を取り 付けられた。		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
		選営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの	(自己評価) 外部評価後 運営推進会議の議題に取り上げて話し合いました。		他のスタッフも交代で会に参加したい。
	3	実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(外部評価) 会議では、ご家族に看取りの体験談をお話いただいたり、レオナ新聞について「利用者の様子がよく分かる」と感想をいただいた。日頃かかわってくれているボランティアの方も出席いただいている。		
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議 以外にも行き来する機会をつくり、市町村 とともにサービスの質の向上に取り組んで いる	(自己評価) ふれあい相談員の来訪が定期的にあります。 (外部評価)		
			管理者は、市の担当者の方と連携を図り、キャラバンメイトの活動をすすめておられる。「レオナ新聞」を市役所に置いていただいたり、ふれあい相談員の訪問を定期的に受け入れておられる。		
10)	権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業 や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、 個々の必要性を関係者と話し合い、必要な 人にはそれらを活用できるよう支援してい る	(自己評価) 現在活用している人はいないが 今後のために学ぶ機 会があればいいと思います。		
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法 について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や 事業所内で虐待が見過ごされることがない よう注意を払い、防止に努めている	(自己評価) 虐待の知識はそれぞれにあり 注意を払って介護にあ たっていると思います。掲示し 確認できるようにし ています。		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
	4 . Đ	里念を実践するための体制			
			(自己評価)		
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者 や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説 明を行い理解・納得を図っている	口頭や文章で説明しています。不安や疑問が減るよう に努めています。		
			(自己評価)		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職 員ならびに外部者へ表せる機会を設け、そ れらを運営に反映させている	ふれ合い相談員や傾聴ボランティアを活用し入所者の 気持ちを聞いてもらっています。		
			(自己評価)		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家 族等に定期的及び個々にあわせた報告をし ている	遠方の方も多いので電話や手紙、写真で伝えていま す。		
			(外部評価)		
			日々の生活のことについて、ご家族に、レオナ新聞や 写真、電話で報告されている。行事や運営推進会議の 案内等もされている。		
			(自己評価)		
		運営に関する家族等意見の反映	文書や口頭で苦情相談窓口を紹介しています。公的相 談窓口の紹介もしています。		
15	8	家族等が意見、不満、苦情を管理者や職	(外部評価)		
15		員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	ご家族の来訪時、ご家族の意見等を出していただける よう働きかけておられる。行事時、準備や片付けを手 伝ってくださるご家族もある。		管理者は、ご家族の本音を聞かせてほしいと願っておられる。ご家族の立場同士で話し合うような機会作りや、評価結果・家族アンケートの集計表等もきっかけに、ご家族からご意見を引き出すようなきっかけを作ってみてはどうだろうか。ご家族の心情を踏まえた対応が期待される。

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の	(自己評価)		
1	6	意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	カンファレンスや月例会の中で意見を出し合うように しています。		
			(自己評価)		
1	7	柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟 な対応ができるよう、必要な時間帯に職員 を確保するための話し合いや勤務の調整に 努めている	外出時は職員の人数を増やしています。家族の都合が つかない時の受診には 職員が付き添えるようにして います。		
			(自己評価)		
1	8 9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職 員による支援を受けられるように、異動や 離職を必要最小限に抑える努力をし、代わ る場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮	ユニット間の移動はほとんどなく 職員も定着し影響 は少ないと思います。		
			(外部評価)		
		をしている	管理者は、職員の相談や話しをよく聞かれ、離職を抑える努力をされている。離職がある場合でも、元職員が事業所を訪れてくれることがある。		
	5.	人材の育成と支援			
			(自己評価)		
			研修の案内をし希望する研修に参加できるように配慮 しています。		
1	9 10	育成するための計画をたて、法人内外の研	(外部評価)		
		修を受ける機会の確保や、働きながらト レーニングしていくことを進めている	研修の案内を掲示し、希望や経験年数に応じて参加できるよう、すすめておられる。研修の内容を報告書にまとめ、月例会で報告されている。		職員は、さらにスキルアップできるよう、勉強していきたいと意欲的である。今後も職員が研修に参加できるよう計画を立てる等、勉強する機会を増やしていかれることが期待される。さらなる職員のレベルアップから、事業所のケアの質向上に取り組まれてほしい。

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)	
		同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者 と交流する機会を持ち、ネットワークづく りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、 サービスの質を向上させていく取り組みを している	(自己評価) 相互交流に参加し近くのグループホームとの交流が行えるようになりました。 (外部評価)			
20	11		近くのグループホームと交流が始まり、他事業所の納涼大会時等、利用者もともに行き来されている。職員は、他の事業所を訪問することによって、よい点や違いを見ることができたと話されていた。			
2*		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽 減するための工夫や環境づくりに取り組ん でいる	(自己評価) 親睦会を開いている。			
22	2	向上心を持って働き続けるための取り組み み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実 績、勤務状況を把握し、各自が向上心を 持って働けるように努めている	(自己評価) 資格取得に向けて協力応援をしています。			
	.安心と信頼に向けた関係づくりと支援 1.相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
		A-11-1	(自己評価)			
23			入所前に十分な話を聞く時間を設けています。自宅訪 問をし生活環境の把握も行っています。			

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)		
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っ ていること、不安なこと、求めていること	(自己評価) 入所申込みから見学時など話し合う機会を持っています。				
2	5	初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他 のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 家族や本人との十分な話し合いのもと希望を取り入れ て支援しています。				
26	3 12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを 利用するために、サービスをいきなり開始 するのではなく、職員や他の利用者、場の	(自己評価) 共用型のデイサービスを利用しホームの雰囲気をつかんでもらうようにしている人もいます。 (外部評価) 共用型のデイサービスや、同建物内のデイサービスを利用され、雰囲気に慣れてからの入居となる方もいる。又、入居間もない時は、ご家族に電話をかける方もおられ、ご家族の協力を得ながら、ゆっくりと馴染めるよう支援されている。職員は、他の利用者とかかわることができるよう、場面作りに心がけておられる。				
	2.新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援						
2	7 13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場に おかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共 にし、本人から学んだり、支えあう関係を 築いている	(自己評価) 食事作り、ゴミ出し、花の世話など出来ることはしてもらっています。 (外部評価) 白菜漬けや花見の団子作りを教えていただいたり、ミシンの得意な方が雑巾を縫ってくださることもある。行事後等、利用者が職員に「しんどかったろ」「ありがとう」と労いの言葉をかけてくれることもある。				

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28			(自己評価) 家族の方は入所者の好きな歌を持ってきてくれたり 野菜の苗を持ってきてくれたり 行事の世話をしたり と積極的な方もいます。		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に 努め、より良い関係が築いていけるように 支援している	<u>(自己評価)</u> 本人に電話をかけるように声かけしたり 手紙を書い たりしている。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの 人や場所との関係が途切れないよう、支援 に努めている	(自己評価) 家族の協力で 知人の訪問の声かけをしてもらっています。		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとり が孤立せずに利用者同士が関わり合い、支 え合えるように努めている	(自己評価) 皆さん食堂で過ごす事が多く 会話や助け合いも多い と思います。		
32			(自己評価) 外で会った時は挨拶しているが それ以上のことは現 在はしていません。		

外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)	
		ジメント			
ı. -	一人ひとりの把握				
		(自己評価)			
	思いや意向の把握 ー 人 ひといの思いや暮らし方の差望 音	センター方式を活用して情報収集している。			
14	向の把握に努めている。困難な場合は、本	(外部評価)			
	人本位に検討している	職員は、「日常的に家族のように接し」利用者の思いの把握に努めておられる。又、「利用者の顔の表情をよく見て理解」できるよう努めておられる。		さらに、今後も利用者一人ひとりの思いや暮らし方の 希望、意向を探るための工夫を重ねていかれてほし い。利用者個々の性格等も踏まえ、一人ひとりについ ての理解を深め、ケアにつなげていかれることが期待 される。	
		(自己評価)			
		本人や家族から聞き出して把握に努めている。			
	# > 1 . 6 79 /// 6 /// 19	(自己評価)			
	一人ひとりの一日の過ごし方、心身状	介護記録に言動をそのまま記入したり できることで きないシートを活用している。			
2 . 2	本人がより良〈暮らし続けるための介護計画の作	- F成と見直し			
		(自己評価)			
15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケア のあり方について、本人、家族、必要な関	家族の意見を取り入れているが話し合いには家族は十 分には参加できていない。		遠方の家族の方も多く話し合いに参加してもらえてい ないので意見を多く取り入れていきたいと思う。	
	ディアを反映した介護計画を作成している	<u>(外部評価)</u>			
	フョンで及れてた月 時間で IFM ひている	利用者・ご家族・職員の意見や気付きを採り入れ、介 護計画を作成されている。			
	14	(その人らい 暮らしを続けるためのケアマネジメント	Aの人らい「暮らしを続けるためのケアマネジメント	

É	外部評価	項目	取組みの事実	印(取組みたい又	取組みたい又は取組みを期待したい内容	
評价	評価	Ϋ́ I	(実施している内容・実施していない内容)	(取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	(すでに取組んでいることも含む)	
		1141-1111 た人籍共高の日本1	(自己評価)			
3	7 16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うと ともに、見直し以前に対応できない変化が 生じた場合は、本人、家族、必要な関係者	3ヶ月ごとに見直しをしており 状態の変化があれば 随時行っている。			
		と話し合い、現状に即した新たな計画を作	(外部評価)			
		成している	3カ月ごとに介護計画を見直されている。又、状態の 変化に応じて随時見直されている。			
			(自己評価)			
3		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づき や工夫を個別記録に記入し、情報を共有し ながら実践や介護計画の見直しに活かして いる	ケアチェック表に記入しモニタリングの際に活用して いる。			
	3.5	. 多機能性を活かした柔軟な支援				
T			(自己評価)			
39	9 17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々の要望に応	本人の要望に応じ お墓参りしたり買物に行ったり日常生活以外のサービスにも応じて柔軟に支援している。			
		じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な 支援をしている	(外部評価)			
			以前住まわれていた所を訪れ、知人と会ったり、ご自 宅の仏壇に手を合わせに行かれる際等、職員は、利用 者に同行されている。			

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
	4 . 2	本人がより良〈暮らし続けるための地域資源との	協働		
			(自己評価)		
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員 やボランティア、警察、消防、文化・教育 機関等と協力しながら支援している	ふれあい相談員、傾聴ボランティア、専門学校学生が 来てくれている。		
			(自己評価)		
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他 のケアマネジャーやサービス事業者と話し 合い、他のサービスを利用するための支援 をしている	必要あれば福祉用具を貸与している。		
			(自己評価)		
42	2	地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護 や総合的かつ長期的なケアマネジメント等 について、地域包括支援センターと協働し ている	意向や必要が生じていない。		
			(自己評価)		
43	3 18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得 が得られたかかりつけ医と事業所の関係を 築きながら、適切な医療を受けられるよう	主治医の他 必要に応じて本人や家族に希望を聞き適切な医療を受けられるようにしています。		
		に支援している	(外部評価)		
			協力医は、夜間も対応してくれる体制となっている。		
			(自己評価)		
44	1	認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築 きながら、職員が相談したり、利用者が認 知症に関する診断や治療を受けられるよう 支援している	わからないことは都度 主治医が相談にのってくれます。		

自己評価	外部評価	項目		印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域 の看護職と気軽に相談しながら、日常の健 康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 看護職は利用者とも顔馴染みで気軽に相談できています。		
40		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせる よう、また、できるだけ早期に退院できる ように、病院関係者との情報交換や相談に 努めている。あるいは、そうした場合に備 えて連携している	(自己評価) 入院時は定期的に訪問し 病院関係者と退所後の相談 をさせてもらっています。		
41		重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方につい て、できるだけ早い段階から本人や家族等 ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合 い、全員で方針を共有している	(自己評価) 契約時や状態変化があった時に主治医、家族を交えて話し合いをもっています。 (外部評価) 重度化や終末期については、希望があれば最期まで支援することを入居時、全家族に説明されている。その後は、状態の変化があるごとに、ご家族・医師を交えて話し合いを行うようにされている。		
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く 暮らせるために、事業所の「できること・ できないこと」を見極め、かかりつけ医と ともにチームとしての支援に取り組んでい る。あるいは、今後の変化に備えて検討や 準備を行っている	(自己評価) 3ヶ月ごとに できることできないことは見直しカンファレンスで見直しています。主治医にも相談しています。		
49	9	住み替え時の協働によるダメージの防止本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 入所の際は十分な話し合いをして情報を得てスタッフで共有し方針を決めています。担当ケアマネージャーから十分な情報を得ています。		

	9 外 3 部 平 西	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
	1	その人らしい暮らしを続けるための日々の3 その人らしい暮らしの支援 一人ひとりの尊重			
I			(自己評価)		
	50 20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ね るような言葉かけや対応、記録等の個人情	個人情報はスタッフ室から持ち出さないようにしてい ます。言葉かけは個人に合わせた対応をしています。		
		なりな音楽がけられば、記録寺の個人情 報の取り扱いをしていない	(外部評価)		
		+1X 0 7 4X 7 3/X V 1 2 0 C V 1 / X V 1	レオナ新聞は、利用者の名前を使わずイニシャルで示すようにされている。調査訪問時、職員は、利用者に 笑顔でやさしく接しておられた。		
T			(自己評価)		
		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、 自分で決めたり納得しながら暮らせるよう に支援をしている	行きたい所や 食べたい物を聞いたり 生活の中でも 自己決定を基本にしています。		何もしたくないという寝ている人の意欲を引き出す工 夫をしていきたい。
ľ			(自己評価)		
	52 21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのでは なく、一人ひとりのペースを大切にし、そ	皆さん 思い思いに家事をしたり 自分の身のまわり のことをして生活できていると思います。		
		の日をどのように過ごしたいか、希望に	(外部評価)		
			朝に配達された牛乳を取りに行くことを日課とされている方や、食後廊下で歩く練習をされたり、体調管理のため自主的に健康器具を用いて運動をされている方もいる。		

自己部份	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)		
			(自己評価)				
5:	3	身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれがで きるように支援し、理容・美容は本人の望む 店に行けるように努めている	ボレンティア美容師の方に頼んだり 近所の美容室に 行き パーマや毛染めをする方もいます。				
			(自己評価)				
		食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひ	できる方には下準備や味付け 食器の片付けをしても らっています。				
5	4 22	とりの好みや力を活かしながら、利用者と 職員が一緒に準備や食事、片付けをしてい る	(外部評価)				
			利用者、職員が同じテーブルで食事されており、今日 の料理の感想や食べたいもの等、会話が弾んでいた。 食器ふきやテーブルふきをされている利用者がうかが えた。				
			(自己評価)				
5	5	こ等、好みのものを一人ひとりの状況に合	タバコ、お酒は希望する方はいません。オヤツは近所のスーパーに買物に行ったり 手づくりオヤツを作ったりしています。				
			(自己評価)				
56	6	気持よい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一 人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活 かして気持ちよく排泄できるよう支援して いる	記録を活用し排泄パターンをつかんだり 本人の行動 をみてトイレの声かけをしています。				

自己言	外部評価	項目		印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
		入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしま わずに、一人ひとりの希望やタイミングに 合わせて、入浴を楽しめるように支援して いる	(自己評価) 毎週月曜日 金曜日の午前中と決めていますが 希望があればいつでも入れます。 (外部評価)		
5	23		週2回の入浴となっているが、汗をかいた時等、シャワーもすすめておられる。又、利用者同士で入浴されることもある。入浴を嫌がる方には、タイミングを見ながら入浴をすすめておられる。		今後も、入浴支援についてケアの質にこだわり、ご本 人が入浴を楽しむことができるよう支援の工夫を重ね ていかれることが期待される。
			(自己評価)		
5	3	安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々の状況 に応じて、安心して気持ちよく休息したり 眠れるよう支援している	日中は身体を動かしたり 日光浴したり 布団を干し たりして 気持ちよく眠れるように支援しています。		
	(3)	その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活	の支援		
			(自己評価)		
		役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるよ	散歩や近所のスーパーの買物などで気分転換を図った り 室内でもレクレーションをしています。		
5	24	うに、一人ひとりの生活歴や力を活かした	(外部評価)		
		役割、楽しみごと、気晴らしの支援をして いる	納涼大会には、利用者も芝居に参加し、自分の役を演じられた。習字の得意な方にプログラムを書いてもらったり、ミシンの得意な方には、縫物をしてもらうこともある。日頃よりカラオケが得意な方が、カラオケ大会に出場された。		
H			(自己評価)		
6)		自分で管理している人も1人いますが 他の方は職員が 預り 必要な時には使えるようにしています。		

-	h!	T	Т	1	1
言	外部 評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
			(自己評価)		
		日常的な外出支援	その日の天気をみて散歩や日光浴をします。花見やド ライブは事前に計画し行っています。		
6	1 25	事業所の中だけで過ごさずに、一人ひと	(外部評価)		
		りのその日の希望にそって、戸外に出かけ られるよう支援している	近くの公園・お寺や神社に日常的に散歩されている。 又、海やプラネタリウムを見に行かれたり、大衆演劇 等も喜ばれた。又、お弁当を持って、徳島県の大歩危 小歩危に車で出かけられたり、電車に乗って遠くまで 出かけることもある。		
			(自己評価)		
6	2	普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	希望を聞いて みんなで行けそうな所に行き 家族に は協力してもらっています。		
			(自己評価)		
6	3	電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をした り、手紙のやり取りができるように支援を している	手紙や電話は自由にできます。職員が声かけし一緒に 手紙を書いたりしています。		
t			(自己評価)		
64	4	家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人 たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地 よく過ごせるよう工夫している	職員が挨拶や声かけで気軽に来れる雰囲気作りに努め ています。		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)	
	(4)安心と安全を支える支援					
			(自己評価)			
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指 定基準における禁止の対象となる具体的な 行為」を正しく理解しており、身体拘束を しないケアに取り組んでいる	現在 拘束はしていない。拘束についての文書はスタッフ室に掲示し常時見えるようにしている。			
			(自己評価)			
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄 関に鍵をかけることの弊害を理解してお	日中は鍵をかけていないが 夜間は防犯のため鍵をかけている。(正面玄関)			
		り、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(外部評価)			
			階段の前に、ついたてを置いておられる。現在は、利 用者は、外出したい時には、職員に声をかけてくれる ようになっている。			
			(自己評価)			
67		利用者の安全確認 職員は本人のブライバシーに配慮しなが ら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握 し、安全に配慮している	日中は利用者の傍で見守り 作業している。居室で過ごす人も さりげない声かけをしている。夜間は1時間ごとの巡回をしている。			
			(自己評価)			
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのでは よく、一人ひとりの状態に応じて、危険を 方ぐ取り組みをしている	薬や洗剤はスタッフが管理している。刃物は利用できる人はスタッフが見守りのもと使用している。			
			(自己評価)			
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を 防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態 に応じた事故防止に取り組んでいる	転倒 誤嚥のある人は 事前に話し合い ヒヤリハット報告書を活用しています。			

言言	外部評価価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)		
			(自己評価)				
7	0	急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全て の職員が応急手当や初期対応の訓練を定期 的に行っている	毎年 救命講習を全員が受講しています。				
			(自己評価)				
			消防関係の人に来てもらい訓練をしたり避難方法の勉 強や実践をしています。				
7	1 2	問わず利用者が避難できる方法を身につ	(外部評価)				
	1 21	け、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	年1回、消防署の方の指導のもと、夜間等を想定した 避難訓練を利用者と共に実施されている。地域の方、 地域消防団にもいざという時に、協力いただけるよう 体制を作っておられる。		職員は、車椅子を利用されている方の避難方法や、2 F・3Fからの避難について、不安な点もあると話して おられた。今後もいろいろな場面を想定して、又、課 題について話し合いを繰り返し、すべての利用者が安 全に避難できるよう、取り組みをすすめていかれてほ しい。		
			(自己評価)				
7	2	リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて 家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大 切にした対応策を話し合っている	リスクについては十分話し合っています。ただ 家族 との認識の違いに困ることもあります。				
	(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援						
			(自己評価)				
7	3	体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に 努め、気付いた際には速やかに情報を共有 し、対応に結び付けている	朝食後のバイタル確認をしたり 細かな情報も申し送 りしています。				
_	_				•		

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の 目的や副作用、用法や用量について理解し	(自己評価) 薬歴管理表を利用している。医師の指示どおり服薬し わからないことは都度 聞いている。		
7!	5	便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解 し、予防と対応のための飲食物の工夫や身 体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 金魚運動や散歩で身体を動かしたり 個人に合わせセンナ茶や牛乳、ヨーグルトを飲んでもらっている。		
76	6	口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎 食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた 支援をしている	(自己評価) 声かけや介助を行い支援できている。		口腔アセスメントを作成し介護計画に組み込んでい る。
77	7 28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日 を通じて確保できるよう、一人ひとりの状 態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 食事量や水分量は記録しており体重の増減や運動量にも注意して支援できている。 (外部評価) 利用者の希望を聞き取り、全体的な栄養バランスを考慮して献立を立てておられる。スイカ等でも水分補給できるようにしており、食事時、職員は、お茶を促す声かけをされていた。		
78	3	感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めが あり、実行している(インフルエンザ、疥 癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等)	(自己評価) 感染症対策委員会を行い 月例会で注意を促してい る。		

言言	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
7	9	食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場として の台所、調理用具等の衛生管理を行い、新 鮮で安全な食材の使用と管理に努めている。 にも十分気を配っている。 では、 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は			
		その人らしい暮らしを支える生活環境づくり			
	(1)	居心地のよい環境づくり 	(自己評価)		
8	0	安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親し みやすく、安心して出入りができるよう に、玄関や建物周囲の工夫をしている	(目C評価) 段差をスロープにしたり玄関周りに花を育てたりして いる。		
			(自己評価)		
Ω	1 29	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、 食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとっ	ところどころに草花を飾ったり 季節を取り入れた壁 画を入所者と共に考えて作成している。		
0	1 29	て不快な音や光がないように配慮し、生活	(外部評価)		
		感や季節感を採り入れて、居心地よく過ご せるような工夫をしている	事業所の入り口には、金魚鉢や和の小物や植物を置いておられる。居間には海をイメージした飾り付けをされていた。畳のスペースでは、くつろがれている方もおられた。		共用空間の季節の装飾等、利用者と楽しく作業し、季 節感を感じたり「きれいに仕上がった」等会話も弾ん でおられ、利用者と触れ合う時間となっている。さら に、今後も、利用者が日常生活を営むの場として共用 空間の雰囲気作りの工夫や配慮を重ねていかれること が期待される。
			(自己評価)		
82	2	共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気 の合った利用者同士で思い思いに過ごせる ような居場所の工夫をしている	廊下にソファを置いてくつろげるようにしている。コ タツを置き和空間を作り利用している。		廊下の日のあたる場所にソファを置いたので日向ぼっ こを楽しむ人が増えました。

言言	外 記 部 評 話 価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又 は取組みを期 待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	3 30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家 族と相談しながら、使い慣れたものや好み のものを活かして、本人が居心地よく過ご せるような工夫をしている	(自己評価) 家族に協力してもらいタンスや鏡台を持ってきても らっています。		
			(外部評価) 冷蔵庫やテレビを持ち込んでおられる居室もうかがえ た。又、ご家族の写真を飾っておられる方もあった。		
8	4	換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価) 換気はこまめに行っています。空調もつけっぱなしに せず 入所者の意見を聞いて つけたり消したりして います。		
	(2)	本人の力の発揮と安全を支える環境づくり			
8	5	身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活か して、安全かつできるだけ自立した生活が 送れるように工夫している	(自己評価) 手すりやシャワーチェアーなど 身体機能を考えた福祉用具を使用しています。		
8	6	わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱 や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工 夫している	(自己評価) 自分の部屋がわかるようにアクセントになるものを置いたり写真を飾ったりしています。		
8	7		(自己評価) ベランダで花を育てたり 駐車場で日光浴したりして います。		

. ש	ービスの成果に関する項目		
	項目	取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方 の意向を掴んでいる	評価) 3 利用者の 1 / 3 くらいの 4 ほとんど掴んでいない	アセスメントで詳しく行い 個別の意見を聞いています。
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ご す場面がある	1毎日ある(自己 2数日に1回程度ある評価)3たまにある4ほとんどない	ー緒に会話したりテレビを見たりオヤツを食べたり 共に過ごす時間を多く持っています。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らし ている	1 ほぼ全ての利用者が (自己 <mark>2利用者の2/3 くらいが</mark> 評価) 3 利用者の1/3 くらいが 4 ほとんどいない	皆さん 思い思いのことをしていると思います。
91	利用者は、職員が支援することで生き生 きした表情や姿がみられている	1 ほぼ全ての利用者が (自己 <mark>2利用者の2/3 くらいが</mark> 評価) 3 利用者の1/3 くらいが 4 ほとんどいない	気分に波がある方もいますが 皆さん笑顔が多く過ごしていると思います。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出か けている	1 ほぼ全ての利用者が (自己 <mark>2利用者の2/3くらいが</mark> 評価) 3利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	車椅子の方や なかなか外に出たがらない人もいますが できるだけ希望にそうよう に出かけています。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で 不安なく過ごせている	1 ほぼ全ての利用者が (自己 <mark>2利用者の2/3 くらいが</mark> 評価) 3 利用者の1/3 くらいが 4 ほとんどいない	体調に合わせて食事を変えたり 主治医と相談し対応できている。
94	利用者は、その時々の状況や要望に応じ た柔軟な支援により、安心して暮らせて いる	1 ほぼ全ての利用者が (自己 <mark>2利用者の2/3 くらいが</mark> 評価) 3 利用者の1/3 くらいが 4 ほとんどいない	希望に添えない時もあるが なるべく要望にそった支援ができていると思う。
95	職員は、家族が困っていること、不安な こと、求めていることをよく聴いてお り、信頼関係ができている	1 ほぼ全ての家族と (自己 <mark>②家族の 2 / 3 くらいと</mark> 評価) 3 家族の 1 / 3 くらいと 4 ほとんどできていない	遠方の方もいるので直接話す機会がない方もいるが 連絡など十分しています。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人 や地域の人々が訪ねて来ている	1 ほぼ毎日のように (自己 2 数日に1回程度 評価) <mark>3 たまに</mark> 4 ほとんどない	行事ごとには参加してもらえています。

	項目	取 り 組 み の 成 果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元 の関係者とのつながりが拡がったり深ま り、事業所の理解者や応援者が増えてい る	1大いに増えている (自己 <mark>②少しずつ増えている</mark> 評価) 3あまり増えていない 4全くいない	参加者も同じ顔ぶれにならないように気をつけています。散歩中でも会議に参加して くれた方が声をかけてくれたりします。
98	職員は、活き活きと働けている	1 ほぼ全ての職員が (自己 2 職員の 2 / 3 くらいが 評価) 3 職員の 1 / 3 くらいが 4 ほとんどいない	職員も自主的に働き あれもしてみようと色んな意見がでていて良いと思います。
99	職員から見て、利用者はサービスにおお むね満足していると思う		1人1人の個性を尊重し関わっていると思うので 満足してもらえていると思います。時に不満もでますが 皆さん わがままなほどに言いたい事は言えていると思います。
100	職員から見て、利用者の家族等はサービ スにおおむね満足していると思う	1 ほぼ全ての家族等が (自己 <mark>2家族等の2/3くらいが</mark> 評価) 3家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	遠方に居る方が多くなかなか会って話ができないのが現状です。頻繁に来てくれる方 はいつも笑顔で応じてくれます。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】 (この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

毎年新たな取り組みをしようと アイデアを出し合っているところです。